

市庁舎等すべての公共施設（庁用車を含む。）における燃料別温室効果ガス排出量

燃 料	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	※※令和6年度 (再エネ導入分を考慮)
電気	4,026,245	3,985,518	4,175,976	3,773,908	3,807,515	3,766,856
都市ガス	1,606,032	1,667,645	1,828,868	1,855,124	1,777,453	1,777,453
灯油	28,969	20,983	13,456	14,023	10,830	10,830
ガソリン	39,793	30,867	33,074	29,354	26,987	26,987
軽油	7,596	5,344	5,266	5,070	5,853	5,853
A重油	186,990	186,990	195,120	181,841	190,025	190,025
L P G	8,770	11,064	11,898	12,004	11,953	11,953
※メタン等	1,797	1,476	1,522	1,482	1,272	1,272
計 (kg-CO ₂)	5,906,192	5,909,887	6,265,180	5,872,806	5,831,888	5,791,229
基準年度対比(%)	基準年度	0.1	6.1	△ 0.6	△ 1.3	△ 1.9

※メタン等とは、庁用車の走行等により排出される温室効果ガスであるメタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンを指します。

※※公共施設から排出されるCO₂を削減するためには、公共施設で使用される電力をCO₂を排出しない再生可能エネルギー由来の電力に転換していく必要があります。市では令和4年1月より、本庁舎・西庁舎で、令和4年6月より環境楽習館において、再生可能エネルギー100%電力の導入を始めました。令和6年度はこれらの庁舎等で合計232,477kWhの電力を導入し、40,659kg-CO₂（スギ（1本分の吸収量を8.8kgとして計算）の木約4,620本分）の削減効果を上げました。

